会員に入会されますと月刊誌「道路」をお送りします。
最新号のみ購入希望の方は info@road.or.jp までお申し込み下さい。

道路

Road Engineering & Management Review

3
March
2024
Vol. 996

C O N T E N T S

特集 第35回日本道路会議（後半）

基調講演・パネルディスカッション
10 新たなモビリティを活用するためのインフラ側の貢献
～新たな物流システムに対応するための自動運転へのインフラ側の貢献～
講演者：大口　敬
コーディネーター：大口　敬

パネルディスカッション
18 海外市場の変化を踏まえた道路インフラの国際展開について
～PPPなど新たな展開に向けて～
コーディネーター：石原 康弘

基調講演・パネルディスカッション
25 防災・減災，国土強靱化の在り方
～デジタル活用による高度化・効率化～
講演者：久田　真
コーディネーター：久田　真

基調講演・パネルディスカッション
33 道路計画論の再構築
～整備済区間に偏在する課題への対応～
講演者：中村 英樹
コーディネーター：中村 英樹

41 論文・事例報告発表，表彰報告

（敬称略。会議前半は，2024年2月号に掲載）

報告
47 令和６年能登半島地震による被災及び復旧状況について（第２報）　「道路」編集委員会

52 オープンカフェ -sidewalk cafe-
読者の声　吉田 太郎／青木 裕宣　53 道路人ファイル　高松　勝

リレー連載 国道をゆく - 次世代へつなぐ -
54 第12回 広島都市圏自専網の成り立ち
なぜ，広島高速道路公社は短期間に設立できたのか？　森山 誠二

地域いきいき：近畿
58 豊岡地域におけるBIM/CIMの普及・技術力向上を目指して
一般国道483号北近畿豊岡自動車道豊岡道路でのBIM/CIMの取組　松本 太一

リレー連載 道の駅 - 地方創生・観光を加速する拠点へ -
60 第98回　道の駅「浅井三姉妹の郷」
戦国浪漫を感じ，滋賀の魅力を告げる道の駅として
茶々姫・初姫・江姫のふるさと　今井 兼房

63 交差点

ZOOM UP 道路技術の最前線
64 AIによる橋梁部材の塗装外観検査システムの開発
AIで見る（診る）橋梁の美　宍戸　敏／田中 伸也／鳥海　翼

国際報告
66 「国際道路連盟（IRF）グローバル会議」報告　神長 耕二
68 ラオスのインフラ概況について　石田 正俊

71 国内のうごき　72 統計資料　78 編集後記

巻頭　協会からのお知らせ
「電子図書の利用サービス開始に関するお知らせ」
図書案内「舗装再生便覧（令和６年版）」
図書案内「道路土工の基礎知識と最新技術（令和５年度版）」
図書案内「道路土工構造物点検必携（令和５年度版）」
「定期点検要領改定と道路構造物技術基準の近況」
62　令和６年度「道路ふれあい月間」推進標語募集
70　橋梁調査会からのお知らせ「2024年度『道路橋点検士技術研修会／講習会』」
74　日本道路協会出版図書案内
巻末1　正会員入会のご案内
巻末2　新刊・改訂版図書　注文書

（表紙写真　出典：「WISENET2050・政策集」（国土交通省道路局）を加工し作成。右下は協会撮影）

Main Contents

Special Feature
The 35th Japan Road Congress (Second Half)

10 Keynote Speech/ Panel Discussion
Contribution of Infrastructure to Take Advantage of New Mobility
(Speaker) OGUCHI Takashi
(Coordinator) OGUCHI Takashi

18 Panel Discussion
International Development of Road Infrastructure in Light of Changes in Overseas Markets
(Coordinator) ISHIHARA Yasuhiro

25 Keynote Speech/ Panel Discussion
The State of Disaster Prevention, Disaster Reduction, and National Resilience
(Speaker) HISADA Makoto
(Coordinator) HISADA Makoto

33 Keynote Speech/ Panel Discussion
Rebuilding Road Planning Theory
(Speaker) NAKAMURA Hideki
(Coordinator) NAKAMURA Hideki

41 Report on Researches, Case Reports, and Award Presentations

(First half was published in the February 2024 issue.)